

# 日本大学のキャリアウェイプロジェクト

## 1) 女性研究者支援モデル育成事業の成果

日本大学は、平成20年度から22年度までの3年間、文部科学省 科学技術振興調整費 女性研究者支援モデル育成「キャリアウェイ・ユニバーサル化日大モデル」事業を実施した。総長を研究代表者として、本部および各部科校の教職員が一体となり、男女共同参画に関わる環境整備と次世代女性研究者育成を推進した。特に2万人の女子学生が在籍する大学として、女子学生のキャリア教育や、女子中高生理系選択支援、そして大学院生や若手女性研究者のキャリアアップなどの次世代育成キャリアウェイ整備企画に力を入れた。また事業について、意識改革講演会等の実施、ホームページや広報誌・入試広報等により、大学内外で周知をはかった。こうした活動の結果、附属高等学校・中学校での理系進学率や、理工系学生・大学院生女子比率が向上した。女子学生のロールモデルとなる女性教員も増加した。新規採用専任教員女性比率は、モデル学部である理工学部・生物資源科学部・医学部において、平成23年度には到達目標値を越える結果となり、全学の専任教員女性比率は、平成20年度の13.8%から23年度16.1%へと躍進した。教授の女性比率も、平成20年度4.7%から23年度6.3%へと増加した。この活動の成果は内外に高く評価され、平成23年に行われた事業の事後評価では総合評価A、うちI目標達成度としてはs評価を得た。

## 2) モデル事業終了後の継続

この活動を契機として、モデル/サブモデルとなった学部には男女共同参画委員会等が発足し、事業終了後も、自学予算により、男女共同参画講演会や女子学生キャリア教育、女子中高生理系選択支援活動等を継続している。さらに平成23年9月より、法人に人事（含む男女共同参画）担当常務理事が設置された。平成24年度には日本大学本部に男女共同参画推進委員会が発足し、委員会主催の男女共同参画意識啓発講演会が2回開催され、それぞれ200名以上の教職員が参加した。

## 3) キャリアウェイプロジェクトの推進

平成24年度から25年度は、日本大学理事長特別研究「キャリアウェイ～理系女子学生のキャリア教育と活躍促進のための環境整備に関する研究」（研究代表者 落合豊子医学部教授；略称キャリアウェイプロジェクト）に採択され、活動を行った。このプロジェクトには、理系9学部と3短大と附属女子中学校の教職員および校友会が参加し、次世代女性理系人材育成のための、入り口から出口までのキャリアウェイ整備を行う実践的研究を行った。具体的には、女子中高生理系選択支援から女子学生のキャリア教育、そして女子学生の就職力開発、卒業後のキャリア継続と再教育、女子大学院生・若手女性教職員の活躍促進のためのキャリアアップ支援や環境整備等を推進している。卒業生や女性企業人、および女性技術者・女性研究者の団体との連携により、学生に具体的な理系職業像を提示し、キャリア設計を促す企画を実施している。女性研究者のグローバルネットワーク形成にも力を入れ、平成25年度には日中韓女性科学技術指導者フォーラムを主催、平成26年度には他の私立大学とも連携して日独国際シンポジウム（学術研究職におけるジェンダー）を開催した。専任女性教員比率は増え続け、平成26年度には17.5%（499名）に達した。日本大学は、よりよい教育研究環境を提供するために、女性理系人材の育成、および男女共同参画と女性研究者支援に積極的に取り組んでいる。

---

【連絡先】日本大学 キャリアウェイプロジェクト サブリーダー：野呂知加子・生産工学部教授

Tel/Fax: 03-5275-8137, E-mail: shien@nihon-u.ac.jp, URL: <http://www.nihon-u.ac.jp/research/careerway/>

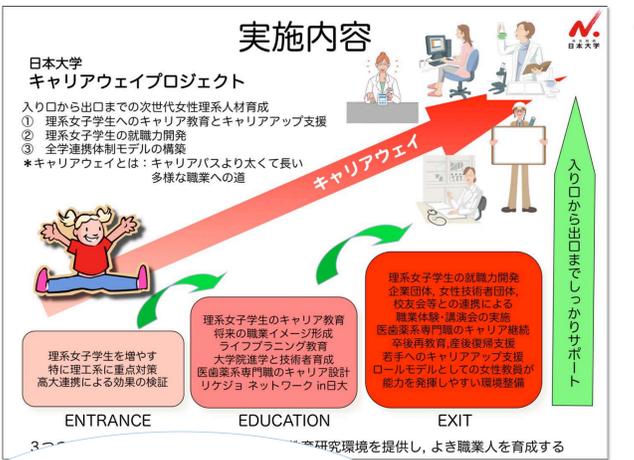
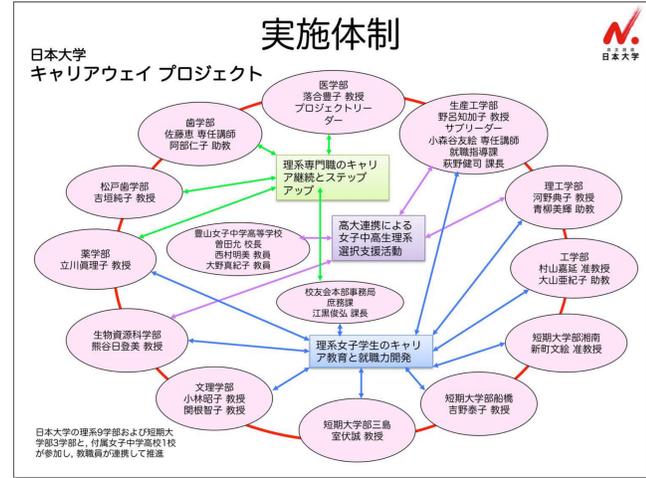
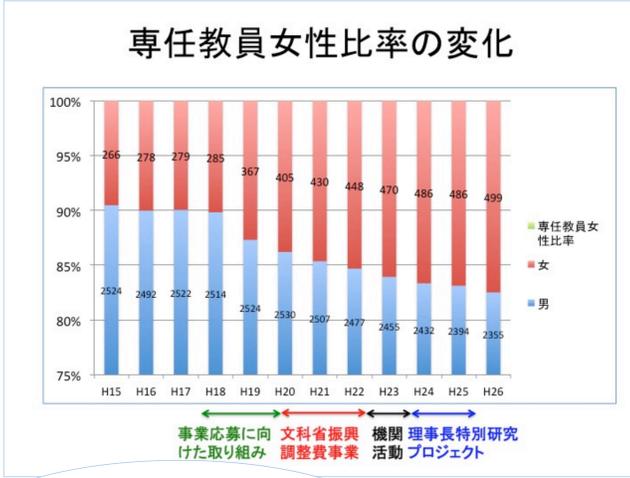


# 日本大学のキャリアウェイプロジェクト

## CareerWay Project of Nihon University

### 日本大学 女性研究者支援 基盤整備状況

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
文科省振興調整費事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大学機関・委員会による活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理事長特別研究	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新たな文科省事業へ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



### ENTRANCE

#### 女子中高生理系選択支援

女子高生のためのOpen Campus

- I 7月14日(日) 高卒生のためのキャリアアップセミナー
- II 8月3日(土) 理系女子学生のためのキャリアアップセミナー
- III 8月4日(日) 理系女子学生のためのキャリアアップセミナー

39-503・504教室 13:30~15:00

### ロールモデル講演会

#### 日本大学のキャリアウェイモデルたち 2013

「活躍する女性医師ロールモデル」

日時：平成25年12月9日(月) 17時30分~19時45分

場所：医学部 臨床第二講堂

司会：落合 豊子

挨拶：森山 光彦

講演 I 石毛 美夏 (70 歳)

講演 II 大城 和恵 (65 歳)

総括：堀野 元美

挨拶：岡野 匡雄

### EDUCATION

#### スキルアップセミナー

研究交流のスキルアップを目指して

英語でのコミュニケーション能力を高めましょう。全8回講座で継続的なスキルアップを目指します。

平成25年 9月18日(月) 毎週水曜日 16時30分~18時00分 計8回

会場：日本大学 薬学部 659教室

定員：10名(要事前申込)

参加費：無料(テキスト代(4000円程度)のみ受講者負担)

### EXIT

#### 卒業生との交流

第4回キャリアカフェ

11月7日(日) 39階503・504教室 16:30~18:30

講演者：落合 豊子 (医学部 臨床第二講堂)

講演者：堀野 元美 (医学部 臨床第二講堂)

講演者：岡野 匡雄 (医学部 臨床第二講堂)

### 企業との連携

平成25年度 文理学部理系女子学生のためのキャリア支援・教育講演会

日時：2013年10月8日(火) 16:30~17:50

会場：日本大学文理学部周年記念館 国際会議場

「化粧品企業で働くということ・・・キャリアの一つの選択肢として」

日本ロレアル株式会社 副社長 兼 コーポレート・コミュニケーション本部長 井村 牧

### PUBLICITY WORK

桜門春秋 2013年5月号

多様なロールモデルを示すことで女子学生のキャリア意識を育む

AERA 2012年12月3日号

日刊工業新聞 2013年8月14日

### GLOBAL

International Networking

学術研究職におけるジェンダー・ドイツの取り組みの実践例

「男女共同参画、多様性と機会均等、仕事と生活の調和」

International Networking Career Ways in Science and Research - the experience of Germany -

「日独国際シンポジウム主催「ドイツとの連携」

### 意識啓発シンポジウム

第3回シンポジウム 2014/03/07

「女性アスリートの育成 - スポーツを通じて見えてくるもの」

基調講演 橋本聖子 プロフィール

### 日中韓女性科学技術指導者フォーラム主催

Leadership Education for Women in Science, Technology & Engineering

平成25年11月12日(水) 10:00~17:40

会場：日本大学会館2階大講堂

5th Japan-China-Korea Women Leaders Forum

### 日独国際シンポジウム主催

International Networking

学術研究職におけるジェンダー・ドイツの取り組みの実践例

「男女共同参画、多様性と機会均等、仕事と生活の調和」

International Networking Career Ways in Science and Research - the experience of Germany -

### グローバル女性技術者ネットワークと学生の交流

W-STEM Networking Conference 2014

11.15

10:00~17:30

会場：日本大学会館2階大講堂